

愛媛県小中学校長会賞 レポート部門
「米山と私～3年間の軌跡～」
松前町立松前中学校 第3学年 鬼塚 真翔

米山 と私

～3年間の
軌跡～

松前中学校3年
鬼塚 真翔

わかったこと

米山さんの世界観や思想は、国学に大きく影響を受けている。

● 古典を研究する(国学)意義 ●

古典を深く読み取ることができれば、大むかしの日本人の生活や考え方を理解できる。今の日本人と比べることで、何が古くからあるもので、何が中国などの外国から途中から加わったものかがわかるようになる。

宣長は、日本人には「もののあわれ」という考え方がもともとあると主張している。それは、古典を数えきれないくらい読み返してわかったこと。「もののあわれ」とは、自分の感情を色々なものに対して重ね合わせる日本人特有の考え方のこと。

◎68才以降のデータについて

結果として、68才以降は虫干しをしたデータが多かったため、67才までの検索データと重複している本が多かった。追加分は数冊であった。

次に

68才以降のデータも含め、書に関する書籍に注目してまとめていく。著者ごと、よく読まれている書籍などに注目して分析していこうと思う。